



川前小学校校章

玲瓏

令和2年8月28日
川前小・中学校
学校だより 第18号



川前中学校校章

TEL0246-84-2211(小学校) 0246-84-2224(中学校)

充実の2学期へ ～スタート～

今週8月25日から2学期が始まりました。例年とは違って、少し短い夏休みでしたが、全校児童生徒3名の明るい姿が見られ、静かだった校舎に元気な学校の雰囲気に戻ってきました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、計画を変更、工夫して活動した1学期でしたが、2学期は、玲瓏祭、宿泊活動、ぶどうの収穫など、様々な行事や教育活動が行われます。我々教員一同、1学期の反省を生かしながら、児童生徒たちの更なる成長を図るため、教育環境を整え、積極的に地域と交流しながら教育活動に取り組んでまいりますので、ご協力をお願いいたします。



2学期の抱負 中学2年 武田章宏

1学期を振り返ると、先生や友達とよい関係を築くことができ、学校が楽しかったです。学習面では昨年度よりも集中力がついていたと思います。しかし、先生の話最後まで聞けなかったり、宿題をやっていない日があったりしたことが課題です。

毎日の学活や授業の中で先生や友達の話最後までよく聞き理解することが、生活面でも学習面でも自分にとって大事なことです。2学期は宿題をその日のうちに終わらせます。また、来年の受験のことも考え、忘れ物をなくし、集中して勉強をし、宿題以外の自主学習もやれるように頑張りたいです。

さらに、生徒会長として、先を見通した行動をしたいです。やるべきことを考え、優先順位を決めて行動できるように心掛けていきたいです。

ふるさと郵便～絵手紙作成～ 納涼屋台in川前駅前～行灯制作～

夏休み直前に、川前地区の高齢者の皆様に、子どもたちからの『暑中お見舞いのハガキ』を投函させていただきました。児童生徒会活動の一環として、全校児童生徒3名で、昼休みや放課後を使って、右の写真のような夏を連想する絵を描いたハガキを作成しました。地域の皆様には、今後とも、子どもたちを温かく見守っていただければ幸いです。

(※ 8月3日福島民報、8月8日福島民友で川前小中学校の取組内容が紹介されました。)

また、8月8日、9日に開催されました「納涼屋台in川前駅前2020」では、川前地区の子どもたちが作成した「あんどん」が川前駅前に飾られ、訪れる人を迎えていました。子どもたちの取組が、川前地区の活性化に少しでもお役に立てればと願っております。

2学期も地域との交流を大切にした学校運営に努めて参りますので、ご支援ご協力の程よろしくをお願いいたします。



ふるさと郵便「暑中お見舞いのハガキ」



納涼屋台で飾られた「あんどん」